

科目名	単位数	年次・コース	選択群	教科書・出版社名	副教材・出版社名
国語総合	3 〔5単位を 分割履修〕	1年 情報ビジネス科 システム工学科	必修	明解 国語総合 【改訂 版】 (三省堂)	新常用漢字必携 パーフェクトクリア (尚文出版)

学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・現代文の文章の内容を正しく理解する能力や正しく表現する能力を養い、基礎的な知識を身につける。 ・副読本を活用した漢字学習を行い、一般的に使われる語句を習得し、使用できるようになる。 ・現代文や古文や漢文の作品に触れ、心情や考え方を豊かにし、言葉や文化に対する関心を深め、国語学習に対する意欲を高め、それらを実現するための態度を養う。 ・自らの考えを400字程度の文章としてまとめ、他者に伝わるように表現できるようになる。
主な学習内容	<ul style="list-style-type: none"> ・表現や理解の基礎となる語句や漢字について学ぶ。 ・随筆や評論文、小説の作品読解を通して、現代文の論理的な読み方や書き方、表現力を身に付ける。 ・古文単語や必要な文法事項を学び、古文を身近に感じられる作品の学習を通して、古人のものの見方、考え方を知り、日本文化をより深く理解する。 ・漢文読解の技術を身につけ、古代中国のものの見方・考え方を知り、それとの比較を通して日本文化をより深く理解する。 ・漢字や語句の基礎知識を学び、演習を行う。 ・文章を書く上での基本的な事項(原稿用紙の使い方等)を学習する。
評価の観点・規準	<ul style="list-style-type: none"> ・「関心・意欲・態度」国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。 ・「読む力」文章内容を的確に読み取り、そのことを受けて自分の考えを深め、発展させている。 ・「書く力」目的に応じた適切な表現力を持ち、自らの考えを伝わりやすい文章化している。 ・「話す・聞く力」目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。 ・「知識・理解」伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。
評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査にて「書く力」「読む力」「知識・理解」を判断・評価する。 ・提出物では、「関心・意欲・態度」の度合いを判断・評価する。 ・漢字の小テストでは「関心・意欲・態度」「知識・理解」の度合いを判断・評価する。 ・授業への取り組みを通し、「関心・意欲・態度」「話す・聞く力」の度合いを判断・評価する。 ・総合的に「関心・意欲・態度」「読む力」「書く力」「話す・聞く力」「知識・理解」を評価する。

学期	内容
1 学期	<p><現代文></p> <ul style="list-style-type: none"> ・現代の随想に触れ、思考の楽しさ、新たなものの見方について考える。 ・小説作品を読み、作品が持つ表現の特色をとらえ、感じ方、考え方の幅を広げ、物事への理解を深める。 <p>-----</p> <p><古典></p> <ul style="list-style-type: none"> ・古文編の古典文章読解を通じて、「古文の読み方」「歴史的仮名遣い」「古語の意味」を学ぶ。
2 学期	<p><現代文></p> <ul style="list-style-type: none"> ・評論読解を通して、新たなものの見方に気付き、発想を豊かにする。 ・小説作品を読み、人物の心情把握、主題の考察を行う。 <p>-----</p> <p><古典></p> <ul style="list-style-type: none"> ・1学期に学習した、古文読解に必要な基本的な知識を定着させる。 ・漢文の訓読のきまりを学習し、基礎的な句法を学ぶ。
3 学期	<p><現代文></p> <ul style="list-style-type: none"> ・評論教材を読み解き、論旨の展開を追いながら、筆者の考え方を理解する。 ・小説作品を読み、場面転換や構成をとらえ、文体や表現を味わう。 <p>-----</p> <p><古典></p> <ul style="list-style-type: none"> ・古文作品に触れ、重要古語を確認しながら、流れを追って古文を読解する。 ・漢文作品に触れ、重要句法を確認しながら、流れを追って漢文を読解する。

備考 ・講座の特色 ・履修条件 ・注意事項 等	提出物や教科書ノートなどを忘れないようにして下さい。 授業態度を重視します。
-------------------------------------	---